



かわづ

September 9

2015年 No.517

幻想的な世界

(8月14日 河津平安の仏像展示館 竹灯籠納涼観覧)



仏像の良さを幅広い世代へ



河津平安の仏像展示館
館長 板垣 光彦さん
＝谷津＝

年表を見ながら仏像建立の時代を学び、展示されている仏像の特徴や区民と協力して開催するイベントを聞きました

「平安時代の仏像は大変貴重で、お年寄りから大学生など、多くの人が来館してくれています。親しみやすいイベントを実施し、幅広い世代に仏像の素晴らしさを知ってほしいです。」



明るく、にぎわう、きれいな海へ



町観光協会
局長 島崎 博子さん
＝下峰＝

海水浴場で実施していることや町観光協会で実施している河津の新名所づくりを聞きました

「昭和60年には、約39万人訪れていた海水浴客が現在は10分の1程度。海水浴自体を楽しむ人が減っている状況ですが、海が明るくなるよう、砂浜でのイベントを実施し、きれいな河津の海を守っていきます。」



河津七滝とわさびの魅力発信



河津七滝観光協会
会長 鈴木 彰治さん
＝梨本＝

「河津七滝観光協会では、お客さまが楽しめるイベントを計画・実施し、美しい観光地であり続けるため、遊歩道の清掃活動を実施しています。多くの人に滝の美しさや特産のわさびの魅力を伝えています。」



会員で取り組んでいることやテレビなどで話題のわさびについて聞きました

子ども広報協力員特集 町の見どころをインタビュー

わたしたちは「観光イベントを調べよう」をテーマに、河津町が人気になるように活動している人、自然や歴史、文化など、河津町の魅力を守り、伝えている人取材し、町の見どころマップを作成しました。
(子ども広報協力員…町内の小学5・6年生を対象に募集。記事のテーマや原稿作成を子どもたちが協力して行いました。)

町内の観光ガイド ふるさと案内人に学ぶ

町の観光名所を案内する「かわづふるさと案内人会」会長の板垣秀実さんと河津七滝や峰温泉大噴湯公園に行き、歴史や見どころを取材しました。



かわづふるさと案内人会
会長 板垣 秀実さん
＝下佐ヶ野＝



取材前の下準備。何を質問しようかな・・・



河津七滝の成り立ちを教えてくださいました

「かわづふるさと案内人会」の会長・板垣秀実さんと河津七滝と峰温泉大噴湯公園に行きました。火山の噴火をきっかけに伊豆半島ができたことや地下にあるマグマが地下水を温め、温泉が湧き出ることなど、イラストや図を使って分かりやすく説明していただきました。

かわづふるさと案内人会は、ガイドブックなどに載っていない豆知識を交えて、町内の観光スポットを案内しています。(ふるさと案内人会の事務局は、町観光協会にあります)

観光イベントをまとめ 町の見どころマップを作成

取材したことや新たな観光情報をもとに、子ども広報協力員のオリジナル観光マップを作りました。

取材してわかったこと、調べてみて分かったこと以外にも、町役場の産業振

興課で、来年の2月までに完成を予定している河津川沿いのミニ公園や河津駅前伊豆の踊り子像整備など、これから行われる観光事業を教えてくださいました。

完成予定の新しい情報もマップに書き込み、子ども広報協力員のオリジナル見どころマップを作成しました。

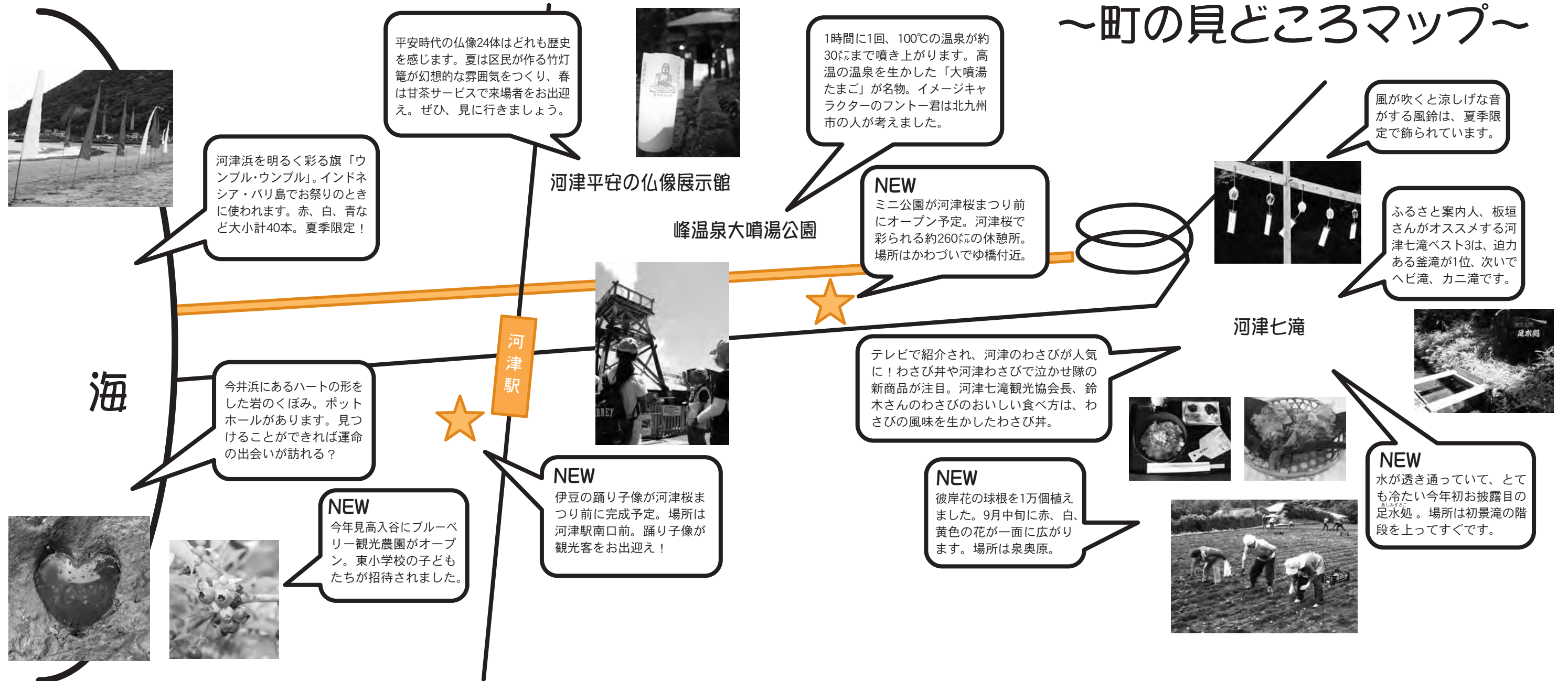


峰温泉大噴湯公園で温泉が出る条件を教えてくださいました



調べたことをグループで編集

子ども広報協力員オススメ ～町の見どころマップ～



編集を終えて



及川寧々さん
＝長野＝
(東小6年)

取材をしたり、まとめたりに楽しかったです。河津平安の仏像展示館で見たことのない仏像を見ることができておもしろかったです。



西野 桜さん
＝見高浜＝
(東小6年)

私は取材を通して、町のいろいろな観光の取り組みを知ることができました。普段見ていることを取材できて良かったです。



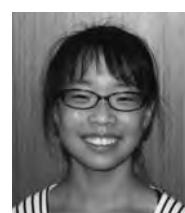
楠 亜葉音さん
＝笹原＝
(南小6年)

テーマを決めて、取材をするなかで河津の良さがたくさん見つかり、とても楽しかったです。まとめるのは大変でした。



佐藤舞里子さん
＝谷津＝
(南小6年)

取材の時に、大切な所の書き忘れがあったけれど、取材先でカメラを持っていろいろな写真を撮ることができて良かったです。



大橋満桜音さん
＝逆川＝
(西小6年)

町の魅力が伝わるマップを作ることが少し難しかったですが、みんなと仲良く作ることができて良かったです。



鈴木裕理さん
＝浜＝
(南小6年)

河津平安の仏像展示館に行つて、その場所がどのように立てられたのか、歴史を知ることができて良かったです。



飯田芽依さん
＝谷津＝
(南小6年)

子ども広報協力員になって、取材などを通じて新しい企画がたくさんあることを知りました。大変なこともあったけれどやって良かったと思います。



法月歩瑚さん
＝笹原＝
(南小6年)

私は取材が楽しかったです。特にカメラで写真を撮ることが楽しかったです。質問を考えたり、取材したことをまとめたりののが難しかったです。



磯谷美海さん
＝上峰＝
(南小6年)

私は取材したことをまとめる作業が楽しかったです。峰温泉大噴湯公園に100℃近い源泉があることを知れて良かったです。



平川優月さん
＝浜＝
(南小6年)

取材で調べたことをマップにまとめることが大変でしたが七滝は涼しくて、写真を撮るのが楽しかったです。

news

災害時の知識と対応を学ぶ
町防災キャンプ

プールの水をバケツリレーで運ぶ児童たち

町主催の防災キャンプが8月1日、2日の連日、南小学校で行われ、町内の小学校から参加を希望した4～6年生56人が避難所生活の模擬体験や防災訓練に取り組みました。文部科学省の体験活動推進プログラムの一環として、防災意識の高揚と青少年の防災教育を目指し、町防災士会や県賀茂振興局、国土交通省沼津河川国道事務所などの協力を得て、河津町では初の開催

となりました。初日は避難所に見立てた南小学校に、災害発生を想定して各自で避難・集合するところから始まり、地震体験車による地震体験やバケツリレー、消火器、簡易トイレなどの取り扱いを学習しました。参加者は、「地震体験車で、つかんでいた机が揺れて恐かった」、「バケツリレーは思っていたよりも大変だった」と感想を話しました。食事は非常食を食べ、夜は体育館で就寝するなど、不自由な避難所生活を体験し、災害発生時の知識・対応を学びました。

国の「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、町総合戦略策定委員会の初会合が7月28日、役場災害対策本部室で行われ、相馬宏行町長から委嘱を受けた有識者14人と町職員が出席し、人口減少と経済縮小を克服する町の総合戦略の検討を行いました。

start

人口減少や雇用の創出など
有識者募り課題解決へ
町総合戦略策定委員会

相馬町長は「第4次総合計画の人口目標7700人をすでに割り込み、高齢化率は38%に達している。伊豆縦貫道を含めた未来のまちづくりを見据え、若い世代が住み、定住し、人口増につながるよう協議を進めていきたい」とあいさつを述べ、出席者は委員

長に町農業経営振興会の吉田重好会長、副委員長にかわづつこ子育てねつとの長田三枝子代表を選任しました。人口減少対策と東京一極集中の是正を目指す創生法や地方の安定した雇用と新しい人の流れの創出、子育て支援などを柱とした総合戦略についての説明の後、中長期ビジョンの設定と実現に向けた5年間の戦略策定を確認しました。同委員会は本年度末の総合戦略策定を目指し、協議を進めていきます。



会議の冒頭であいさつを述べる相馬町長(右)

news

巨大風車を間近で見学
風力発電施設町民見学会

事業者から施設概要の説明を受ける参加者

者による施設の概要や発電能力などの説明に、参加者は熱心に耳を傾けていました。

町は7月25日、26日の2日間、東京電力株式会社とユーラスエナジー・ホールディングス株式会社が三筋山一帯に整備した風力発電所の町民見学会を開催しました。完成した計21基の風車が発電する総出力は、伊豆地区の風力発電所で最大規模となり、巨大な風車を間近で見れると計4回の開催に123人が参加しました。初回は26人が参加し、事業

start

大会に向けて練習開始
県市町対抗駅伝競走大会

中学校のグラウンドで練習に励む候補選手

12月5日に静岡市で開催される第16回県市町対抗駅伝競走大会に向けて、河津町選手団（鈴木利三団長）の練習が7月28日から始まり、候補選手は、小学生の部から40歳以上の部まで44人です。（小学生16人、中学生13人、高校生6人、一般9人）今年から監督を務める大坪宏さんⅡ浜Ⅱは「小中学生の将来につながるよう、陸上の楽しさ・技術を伝え、これまでの成績を上回るよう、負け

河津町選手団
監督 大坪 宏さん
＝浜＝

ないチーム作りに努める」と話し、初日は走りの基本姿勢を選手たちへ熱心に伝えていました。選手団は大会に向けて週1回、柔軟体操やジョギング、筋力アップトレーニングなどのウォーミングアップから始まり、ロード練習などを行っています。教育委員会は、10月10日に登録選手20人を決定する予定です。

info

適正な利用に努めましょう
電気柵利用のお知らせ

今夏、西伊豆町内で電気柵による死傷事故が起きました。電気柵を利用する人は、適正な利用について、再度、徹底した確認をお願いします。電気柵は農地、林地、牧場などにおいて、野獣の侵入や家畜の脱出を防止する場合に限り設置できます。道路や水路などの公共用地にはみ出し

て設置することや住宅を囲むことはできません。
①正しい電源装置の利用
電源には必ず、電気用品安全法に基づく電気柵用電源装置を使用しましょう。
②漏電遮断器の設置
電気柵用電源装置に、家庭用コンセントから電気をとる場合は、必ず漏電遮断器を設

置しましょう。

③危険表示の設置

電気の種類や電圧の大きさにかかわらず、周囲の人が容易に確認できる位置に、必ず危険表示板の設置を行い、未然に事故を防ぎましょう。

日中、歩道沿いや人通りの多い場所に設置している電気柵は電源を切り、周囲に危害を及ぼす危険性を抑えることに努めましょう。

問 産業振興課

(34) 1946

info

インターネット回答にご協力を
国勢調査にご協力ください

平成27年10月1日現在で、全国一斉に国勢調査が実施されます。国勢調査は、日本に住んでいるすべての人・世帯を対象に行われる国の最も基本的な統計調査です。

◎まずはインターネット回答を、後日調査員が訪問します。

今回の調査では、先にインターネットでの回答を受け付けます。9月中旬から調査員が世帯を訪問します。回答のなかった世帯には、調査員が紙の調査票を配布して調査を行います。

◎調査票の記入内容は厳重に守られます。

国勢調査は、統計法により、個人情報保護が定められています。回収された調査票は、統計を集計するためにのみ使用され、集計が終わると溶解処分されます。個人情報外に漏れることはありません。

問 まちづくり推進課

(34) 1924

国勢調査コールセンター



0570-07-2015

■設置期間／平成27年10月31日まで
■受付時間／午前8時～午後9時
(土・日・祝日もご利用になれます)

※おかけ間違いのないようご注意ください。※ナビダイヤルの通話料金は、一般の固定電話の場合、全国一律で市内通話料金でご利用いただけます。携帯電話・PHSの場合は、それぞれ所定の通話料金となります。

見高浜で伝統の精霊送り

見高浜 麦わら舟流し

見高港で8月16日、伝統の精霊送り行事、麦わら舟流しが行われました。区民が当日朝から作業を行い完成させた約4mの麦わら舟には、船頭や芸者の人形、地元の中学生たちが作った五色旗が乗せられています。施餓鬼供養をしたあと、区民が堤防で送り火をたいて見守るなか、若者たちによって東西の防波堤から1隻ずつ海に流され、港内を3周したあと沖に出ていきました。



若者たちによって海に流される2隻の麦わら舟

ライフジャケットを着用し川遊びを楽しむ子どもたち



昔ながらの川遊びを学ぶ

NPO法人豆游義塾 川遊び自然体験

NPO法人豆游義塾(長田育郎理事長)の川遊び自然体験が8月1日、2日の連日、峰大橋上流の弁財淵付近で行われました。年齢や地域が異なる子どもたちが交流を深め、安全な川遊びを学び、町の自然に親しんでもらおうと昨年から実施しています。町内や近隣市町、三島市、静岡市から参加した親子約100人はライフジャケットを着用し、昔ながらの川遊びを楽しみました。



上 見事に鮎をつかまえ、真剣な表情で袋へ移す子ども
左 家族連れでにぎわうつかみ取り会場

ZOOM IN KAWAZU

まちの出来事

親子で楽しむ恒例イベント

鮎のつかみ取り大会

河津川非出資漁業協同組合(島崎光夫組合長)による恒例の人気イベント「鮎のつかみ取り大会」が8月15日、笹原公園前の河津川で行われ、多くの観光客や地元の親子連れでにぎわいました。石で仕切ったつかみ取り会場に鮎1,400匹が放たれ、子どもたちは素早く動きまわる鮎をつかみ取るのに悪戦苦闘。1匹でも多くつかまえようと真剣な表情で鮎を端へ追い込み、見事につかみ取れた子どもは、つかまえた鮎をうれしそうに袋やバケツに入れていました。

Topics

町体育協会 夏のイベント

清掃作業

町体育協会(仲里司会長)

は7月25日、26日の連日、町内のトリムコースで清掃作業を行いました。毎年実施している奉仕活動の一環で、連日役員をはじめ会員約20人が参加し、ペットボトルや空き缶などを拾い、町内の環境美化に汗を流しました。

スローピッチ姉妹都市交流

7月26日、27日の連日には、同協会スローピッチソフトボールチーム「河津スターズ」が姉妹都市の長野県白馬村を訪れ、白馬村の「メイジャ・マクレ白馬」とスローピッチソフトボール交流を行いました。スローピッチはシニア世代に親しまれている10人制ソ



トリムコースのゴミ拾いに汗を流す会員



姉妹都市とスポーツ交流



2年連続で富士登山駅伝大会へ出場

フトボールで、毎年夏は白馬、春は河津と互いに行き来し交流試合を行っています。試合では互いに健闘を称え、交流会では、試合のプレイやこれまでの交流戦を振り返り、親睦を深めました。

富士登山駅伝大会

8月2日には、同協会陸上部「オール河津」が、昨年に引き続き秩父宮記念第40回富士登山駅伝大会に参加しました。記念大会に一般97チーム、自衛隊30チーム、計127チームが出場し、御殿場駅から富士山頂の往復(11区間47・93き)で白熱したレースを展開しました。山頂を折り返して往復する過酷なコースに6人の走者が挑みました。

オリジナル絵本の作成を楽しむ

かわづっこ子育てねっと ワークショップ

町内の子育て支援団体「かわづっこ子育てねっと」(長田三枝子代表)は8月6日、絵本作家の駒形克己さんを町立文化の家図書館に迎え、色画用紙を切り貼りして絵本を作成するワークショップを行いました。参加した幼児と小学生約40人は、紙の中心を思い思いの形に切り抜き、表面と裏面に花や魚、車などを切り取っては貼り付け、オリジナル絵本の作成を楽しみました。



色画用紙を切り貼りしオリジナル絵本を作成する子どもたち

笑顔で大きく熟した実を摘み取る児童



おいしい!たくさん食べた!

東小学校 ブルーベリー狩り

東小学校の1~4年生39人が7月23日、見高入谷地区に今夏オープンした「河津見高入谷ブルーベリー観光農園」を訪れ、旬の味覚狩りを楽しみました。母校と地域に貢献したいという同園を経営する山本久男さん=見高入谷=の意向で実施し、熟した実の見分け方を教わった子どもたちは、摘み取った実を口に運び、「おいしい」、「数えきれないほど食べた」と喜んでいました。

図書館カレンダー 9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

■は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。

今月のおはなし会

「さくらの会」読み聞かせ会
 幼児向け 14時30分～
 9月6・13・20・27日
 (毎週日曜日)

乳幼児向けの読み聞かせ
 「はらぺこあむしの会」
 0・1・2歳児向け 10時10分～10時30分
 2・3歳児向け 10時40分～11時
 9月10・17・24日
 (木曜日)
 幼児向け 14時30分～15時
 9月10日
 (第2木曜日)

小学生向けの読み聞かせ
 「時間のはこぶね」
 小学生向け 15時50分～16時20分
 9月2・9・16日
 (水曜日)

※おはなし会は読み聞かせ室で行います。
 変更がある場合は、図書館に掲示します。

第153回 直木賞・芥川賞が決定！

町立文化の家図書館に、第153回直木賞・芥川賞の受賞作品が揃いました。ぜひ、手にとって読んでみてください。

■芥川賞受賞作品

火花 又吉直樹／著

スクラップ・アンド・ビルド 羽田圭介／著

■直木賞受賞作品

流 東山彰良／著



お笑い芸人二人。奇想の天才である一方で人間味溢れる神谷、彼を師と慕う後輩徳永。笑いの真髄を議論しながら、各々の道を歩んでいる。彼らの人生はどう変転していくのか。人間存在の根本を見つめた真摯な筆致が感動を呼ぶ話題作。



偉大なる総統の死の直後、祖父は何者かに殺された。無軌道に生きる私には、まだその意味はわからなかった。大陸から台湾、そして日本へ。一家の流浪と決断の軌跡。超弩級の才能が己の血を解き放つ友情と初恋、流浪と決断の圧倒的物語。

敬老の日 読書のすすめ2015

「敬老の日読書のすすめ」は、「心ゆたかに生涯読書」を目標に、中・高年の方々に読書を楽しんでいただくために進めている運動です。

敬老の日に読みたい新刊 (ほかにも多数あります)

田園発港行き自転車 上・下巻 宮本 輝／著

余命 五木 寛之／著

晩鐘 佐藤 愛子／著

トットひとり 黒柳 徹子／著

ばんざいまたね 萩本 欽一／著



「田園発港行き自転車・上巻」

●お知らせ

蔵書点検のため、9月28日から10月5日まで休館となります。
 貸出中の本は、期限内の返却にご協力をお願いします。



語りかけから、始めよう。
 今月のブックスタート

と き：9月17日(木) 13時～
 ところ：保健福祉センターふれあいホール
 対象者：平成27年5月生まれの赤ちゃん



新着図書案内

ほかにも新着図書があります。
 貸出中の場合は予約できます。

書 名 (一般書)	著 者 名	出 版 社
ゆらやみ	あさのあつこ	新潮社
あの家に暮らす四人の女	三浦 しをん	中央公論新社
人魚ノ肉	木下 昌輝	文藝春秋
お墓のことを考えたらこの一冊	石原 豊昭	自由国民社
DIYでできる！ アイアンワーク入門	姥 智子／編集	学研パブリッシング

書 名 (児童書)	著 者 名	出 版 社
トリケラトプスとテリジノサウルス	黒川 みつひろ	小峰書店
てんぐ、はなをかむ。	平田 昌広／作 平田 景／絵	国土社
日本の昔ばなし 名作50選	田島 信元／監修	東京書店
きゃべたまんてい・きょうふのおげやしき ・きえたきゃべたまひめのひみつ	三田村 信行／作 宮本 えつよし／絵	金の星社
北条早雲 (コミック版日本の歴史46)	静霞 加来 薫／原作 耕三／監修	ポプラ社

フレッシュ

311

目指すは オリジナルワインの製造

岩崎 航太さん

いわさき こうた
 23歳 O型 おとめ座
 伊豆東ワイン株式会社 勤務



「焦らず、腐らず、前向きに」をモットーに、何事にも一生懸命に取り組む岩崎航太さんは、今年の6月から東伊豆町にある伊豆東ワイン株式会社に勤務しているフレッシュさんです。

仕事では、ワインの製造や元となる桜やヤマモモなどの収穫、接客、配達、瓶詰などを行っています。「地元の温かさを感じながら観光の力になれることがうれしいです。これから、早く仕事を覚えてノウハウを学び、将来は自分が企画したワインを造ってみたいですね」とやりがいと今後の目標を語ってくれました。

趣味はドライブや読書、小中学校と取り組んでいた水泳、武道と幅広く、武道は中学校の授業で剣道を経験し、高校で弓道、大学で居合道に取り組みました。大学では主将を務め、居合道3段の腕前。「気持ちが入り集中するため、心がリフレッシュできます。品川にある道場で、現在も門下生として稽古に励んでいます」と話してくれました。

ハキハキとした受け答えで、晴れ晴れとした気持ちにさせてくれる好青年の航太さん。これからの活躍に期待しています。

【取材】村木竜也さん (民間広報協力員)

Refresh

～サークル活動を紹介します～

ストレッチやボランティア活動 町内で一番元気な地区へ

笑顔があふれるストレッチ運動サークル

長野区元気会

長野公民館で毎週火曜日の午前中、ボールを使ったストレッチ運動や筋力トレーニングに取り組む。メンバーは25人。



はつらつと活動する「長野区元気会」の皆さん

長野区公民館で毎週火曜日の午前中、はつらつとストレッチ運動に取り組む長野区元気会(代表・馬場章夫さん)を紹介します。

5年前、長野区に住む中高年の体力づくりを目的に同会を発足。現在メンバーは25人。平均年齢72歳の皆さんは、ボールとヨガマットを使った運動を楽しんでいます。動きの指導は穴戸い、参加する皆さんは、全身のストレッチや筋力トレーニングを難なくこなします。ストレッチ運動のほかにも

会員の誕生日会や夏祭りでの東北復興支援を目的としたブーシの出店、ペットボトルやプルタブなどの回収を行い寄附をするなど、さまざまな活動を行っています。

同会の最高齢、95歳の永井とよ子さんは「サークルができた時から参加しています。ケガをしても治りが早く、今も畑仕事ができます。会の仲間に感謝し、毎週の活動が楽しみです」と話し、同会の皆さんは「町内で一番元気な地区を目指し活動します」と笑顔で語ってくれました。

まちのイベント情報

河津の夏。花火大会や農産物の直売、河津バガテル公園の納涼祭など、さまざまなイベントが行われました。

- ① 新鮮な農産物、加工品が並んだ見高入谷高原温泉お客様感謝祭
- ② グループ客や家族連れでにぎわう河津バガテル公園の納涼祭
- ③ 買い物客でにぎわう河津桜観光交流館の盆前市
- ④ 7月31日に行われた今井浜花火大会
- ⑤ 谷津地区の小学生が作成した河津平安の仏像展示館を灯す行灯



まちの魅力再発見！

河津桜観光交流館 感謝祭

問 産業振興課 ☎34-1946
町観光協会 ☎32-0290

日時 9月13日(日) 17時～20時 小雨決行
場所 河津桜観光交流館駐車場

■出店予定
焼きそば、焼き鳥、流しそうめん
サザエのつぼ焼き、いか焼き、鮎の塩焼き
河津泣きめし、アイスクリーム など

■ステージ予定
太鼓、音楽演奏など



友人や家族と楽しもう！

河津寄って軽トラ市

問 町商工会 ☎34-0821

日時 9月27日(日) 9時～12時 小雨決行
場所 笹原姫宮通り

■出店予定
地場野菜、果物
加工品、雑貨、手芸品 など



保健のお知らせ

■健康相談および母子健康手帳交付

日時 9月24日(木)
13時30分～15時30分
10月5日(月)
13時30分～15時30分
場所 保健福祉センター

■育児相談

子育てには悩みがつきもの…。一人で悩まないで相談してください。

日時 10月6日(火)
9時30分～11時30分
場所 保健福祉センター
ふれあいホール
対象者 子育て中の保護者
内容 身体測定、離乳食、育児相談など
持ち物 母子健康手帳

■母親学級（予約制）

妊婦さんのための教室です。
2回1コースの内容です。都合の悪い人は、どちらか1回の参加でもかまいません。

第1課 10月5日(月)
13時30分～16時
第2課 10月19日(月)
9時30分～13時30分
場所 保健福祉センター 2階
内容 母と子の歯科保健、妊娠中の生活、新生児のお風呂の練習、妊婦体操・呼吸法、分娩の準備と経過、妊娠中の栄養

第1課 母と子の歯科保健、妊娠中の生活、新生児のお風呂の練習、妊婦体操・呼吸法、分娩の準備と経過、妊娠中の栄養
第2課 母子健康手帳 動きやすい服装でお越しください。

歯周病・口腔がん検診 実施医療機関

歯科診療所名	地区	電話番号	休診日	受診方法
庄内歯科クリニック	浜	34-0711	土・日・祝日	受診希望の歯科診療所に直接申し込んでください。
ヒロ歯科クリニック	浜	34-1234	木・日・祝日	
石原歯科医院	浜	34-0034	水・日・祝日	
中村屋歯科医院	田中	32-0655	土・日・祝日	
いなば歯科医院	下佐ヶ野	37-1111	木・日・祝日	

※町外の歯科診療所は該当しません。現在治療中の人は受ける必要はありません。

●今月のテーマ

インターネット販売される母乳の危険性

保健福祉課 ☎34-1937

最近、インターネットで母乳と称した商品を販売していたと見られる情報が確認され、商品に細菌汚染が認められたという報道がありました。

既往歴や搾乳方法、保管方法などの衛生管理状況が不明な第三者からの母乳を乳幼児が摂取することは、感染症のリスクや衛生上のリスクがあります。母乳には、H T L V ー 1（ヒトT細胞白血病毒ウイルス1型）など、感染性のあるウイルスが含まれている可能性があります。

H T L V ー 1とは、血液や神経の病気、または目の生涯H T L V ー 1による病気になることはありません。しかし、一部の人は血液



子育ての不安や心配事など、気軽にご相談ください

病気を発症する場合があります。また、搾乳方法や保管方法によっては、細菌が混入したり、母乳以外の成分が混入したりするなど、衛生上の問題が発生する可能性があります。

実際には、母乳の出にくい人や身体の事情で母乳を飲ませられないことがあると思います。そんなときは、粉ミルクで補うことを考えてみましょう。また、母乳が足りているか心配になることもあると思います。一人で悩まず、インターネットで母乳を購入する前に、医師や助産師、保健師に相談してください。

口の中の健康状態をチェックしましょう

歯周病・口腔がん検診のお知らせです。入れ歯（義歯）の人も受診できます。

■対象者 今年度（40、50、60、70歳になる人（問診票を郵送）

■実施期間 9月～平成28年2月

■負担金 1,000円(70歳は無料)

■内容 問診・歯と歯ぐきの診察・視診による口腔がん検診

【問い合わせ】

保健福祉課 ☎34-1937

ひとの動き

戸籍だより

(7月1日～31日届出)

相 談

身近なこと生活相談へ

日 時 9月16日(水) 10時～15時

場 所 保健福祉センター

ボランティア団体室

☎ 社会福祉協議会 ☎34－1286

人権・行政・生活相談

日 時 10月7日(水)

10時～15時

場 所 役場2階 第2会議室

☎ 町民生活課窓口係 ☎34－1932

日本年金機構出張相談

日 時 10月9日(金)

9時30分～11時30分

13時～14時

場 所 下田市役所 (要予約)

☎ 町民生活課 ☎34－1932

(予約は下田市役所国保年金係☎22－3922まで)

公証週間に無料夜間・休日相談

10月1日から7日は公証週間です。相談は、事前に電話予約してください。

夜間相談 10月1日(木)、2日(金)、5日(月)

6日(火)、7日(水) 17時～19時

休日相談 10月3日(土) 10時～15時

場 所 下田公証役場(下田市西本郷1-

2-5 佐々木ビル3階)

☎ 下田公証役場 ☎22－5521

司法書士の無料法律相談会

県司法書士会下田支部では、次のとおり無料法律相談会を開催します。気軽にご利用ください。

日 時 10月10日(土) 10時～15時

場 所 下田市市民文化会館

小会議室1

☎ 県司法書士会下田支部 (山岸)

☎27－0600

行政書士の無料相談

無料相談所を開設し、皆さまからのご質問・ご相談に応じます。気軽にご利用ください。

日 時 10月13日(火) 10時～15時

場 所 道の駅開国下田みなと

相談内容 官公庁への提出書類、その他

☎ 県行政書士会賀茂支部

☎22－0921

屋外広告物の設置許可基準が改正

県では、良好な景観や公衆に対する危害の防止に、屋外広告物(野立て案内図板)の基準を改正し、平成25年10月1日から施行しています。

この改正により、表示内容や色彩、設置方法などに制限が加わりました。現在設置済で基準を満たさないものは、平成28年9月30日までに基準を満たす必要があります。設置や改修をする際は、県土木事務所までご相談ください。

☎ 県下田土木事務所 都市計画課

☎24－2110

今月のふれあい町長室

相馬町長と直接対話

できます。事前に電

話予約してください。

日 時 9月28日(月)

13時30分～

1人20分程度 団体不可

場 所 役場町長室

予約受付 9月14日(月)～25日(金)

休日を除く

☎ まちづくり推進課 ☎34－1924



犬・ねこ引き取ります

飼い主のいない犬・ねこに限ります

日 時 9月16日(水)

10時40分～10時50分

場 所 役場前駐車場

☎ 町民生活課窓口係 ☎34－1932

ゲートキーパー養成研修会

日 時 9月25日(金) 14時～15時30分

場 所 下田総合庁舎4階 第8会議室

定 員 20人(定員になり次第締め切ります)

内 容 ゲートキーパーの役割、自殺

の現状、声のかけ方・話の聴き方、つ

なぎ方など

申 込 電話にて9月24日(木)まで

☎ 賀茂健康福祉センター福祉課

☎24－2056

エイズ検査と肝炎検査

検査前日の16時までに電話予約して

ください。検査は無料・匿名。

日 時 9月16日(水)

問診・採血 9時～12時 (要予約)

結果通知

エイズ検査 14時～17時

肝炎検査 約2週間後

場 所 賀茂保健所1階 相談室

その他 エイズ検査は、感染の心配の

あった日から3カ月後に受けてください。

☎ 賀茂保健所 地域医療課

☎24－2052

シルバー人材センター会員募集

シルバー人材センターでは会員を募

集しています。健康で働く意欲のある

60歳以上の人、生きがいつくりや地域

社会に貢献する活動をしてみませんか。

仕事の内容など、詳しくはお問い合

わせください。

☎ 一般社団法人

河津町シルバー人材センター

☎32－2491

こども医療費助成制度

更新手続きを忘れずに

「こども医療費助成制度」は、町に住所がある中学3年生までの子どもが、医療機関で受診した際にかかる保険対象医療費の自己負担金分を町が負担する制度です。

9月は医療費の助成を受けるために必要な受給者証の更新月です。対象者には申請書を送付しますので、忘れずに手続きをしてください。

申請に必要なもの

・印鑑

・子どもの保険証 (コピー可)

・こども医療費受給者証交付申請書

☎ 保健福祉課 ☎34－1937

文芸かわづの作品募集

掲載誌 文芸かわづ第15号 (平成28年

3月刊行予定)

募集する作品

作品種類	内 容
小 説	1人1編 30枚以内
随 筆 (紀行文・郷土研究を含む)	1人1編 15枚以内
作 文 (中学生)	1人1編 15枚以内
評 論 (評 伝)	1人1編 30枚以内
戯 曲	1人1編 30枚以内
児童文学	1人1編 30枚以内
詩	1人1編
短 歌	1人5首以内
俳 句	1人7句以内
川 柳	1人7句以内

秋の農作業安全運動実施中

9月1日から10月31日まで、県内全域

で秋の農作業安全運動が行われます。

収穫期を迎え、機械を利用する作業が

多くなる時期です。細心の注意を払い、

農作業事故ゼロを目指しましょう。

チェックポイント

①農業機械の管理・利用は適切に

②適度な休息をとりましょう

③小型の機械でも油断大敵

④農業機械以外にも注意

☎ 産業振興課 ☎34－1946

戦没者のご遺族の皆さまへ

一第10回特別弔慰金が支給されますー

支給条件 平成27年4月1日現在で、公務扶助料、遺族年金などの受給者が死亡などにより失権し、受給資格のある遺族が誰もいないこと

支給対象者 原則戦没者の死亡当時における配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹および1年以上生計関係のあった三親等内親族のうちの最先順位者

請求期限 平成30年4月2日

支給内容 額面25万円、5年償還の記

名国債

☎ 保健福祉課 ☎34－1937

人口と世帯

(8月1日現在)

人 口	7,642 人	前月比 (－18)
(男)	3,690 人	
(女)	3,952 人	
世帯数	3,308 世帯	前月比 (－3)

便利ツール

町の行政情報はス

マートフォンでも閲

覧できます。右の2

次元バーコードを読

み取ると専用サイト

にアクセスできます。ご活用ください。

☎ まちづくり推進課 ☎34－1924



河津町24時間電話健康相談ダイヤル

育児・医療・健康・介護について

年中無休で各分野の専門スタッフが相談に応じます

(電話健康相談専門事業者への委託事業)



※河津町民専用のフリーダイヤル番号



kawa-jin

かわづの 人

大きく熟したブルーベリー

「ブルーベリーを河津の新しい特産品にして、町の観光事業を盛り上げていきたい」と語ってくれた山本久男さんは、今年開園した河津見高入谷ブルーベリー観光農園を経営しています。

花の栽培と兼業で7年前からブルーベリーの栽培を始め、年々本数を増やし、今では約1300本、7種類のブルーベリーが大きく育ち、7月19日の開園に至りました。家族や知人の協力、立地条件を考慮して挑んだブルーベリーの栽培ですが、開園までの道のりは険しく、日々の管理や鳥獣被害対策など試行錯誤を重ねたそうです。

7月には昨年に引き続き「地元の子どもたちに、自然の中での体

験やブルーベリーの魅力を知ってほしい」と東小学校の児童を招待し、ブルーベリーの摘み取り体験を実施しました。「甘くて、おいしかった」という感想や「開園の準備、がんばってください」など、体験後に子どもたちから寄せられる手紙が山本さんの原動力となり、より良いものを育てようと意欲につながるようにです。

「人に認めてもらえるものをつくり、河津を訪れる観光客に『夏は海水浴とブルーベリー狩り』というイメージを持ってもらい、河津の夏がにぎやかになればうれしい」と今後の目標を語る山本さん。これからも続く挑戦に注目です。

【取材】中村 力さん（民間広報協力員）



今夏ブルーベリー観光農園をオープン

山本 久男さん

やまもと ひさお
見高入谷 62歳
花と兼業で見高入谷ブルーベリー観光農園を経営。7年かけて約2,500坪の敷地に約1,300本を植栽。東小学校児童を招待し、自然の中でのブルーベリー狩り体験を実施している。

ブルーベリーで町を盛り上げたい

ちやうとくふく

まだまだ暑い日が続きますが、少しずつ秋の気配を感じられるようになりました。1泊2日の日程で行われたNPO法人豆游義塾の川遊び自然体験では、生き生きとした表情で水辺の遊びを楽しむ子どもたちの姿と地元スタッフや

教員、大学生など約30人が一丸となった運営体制が印象的でした。日常生活に戻っても、できるだけスマートフォンやゲーム、テレビから離れた環境で、自然体験での遊びを思い出し、のびのびと過ごしてくれればと願っています。(k)

姉妹都市長野県白馬村通信 第18回白馬スノーハープ クロスカントリー大会



長野オリンピックの競技コースを快走

2,300人の選手たちが1988年長野オリンピックの競技コースを走り抜けました。今大会は2日間ともに真夏のような暑さの中行われましたが、たくさんの方々の応援により選手たちはいつも以上の実力を発揮できたことでしょう。毎年ゲストとしてお迎えしている間野敏男さん、酒井浩文さん、そして前大会で会場を沸かせてくれた吉本ナショナルDREAMSのみなさんに今大会も熱く盛り上げていただきました。

7月25日、26日に第18回白馬スノーハープクロスカントリー大会が開催され、25日には駅伝の部が、26日には個人の部がそれぞれ行われました。2011年世界陸上女子マラソン代表の野尻あずさ選手、地元白馬村出身でクロスカントリースキー元日本代表の成瀬野生選手らをゲストに迎え、約